

Lo-bee^{ca/}

市民活動情報誌 “ロビー”

ロビーは、あなたがまだ見ぬ、ヒト・コト・モノとの新たな関係を創ります。

2026.1 第11号



表紙 ちょうしん
町震一区の皆さん

1・2ページ 自治探訪

自助・共助・公助、そして、近助。あわや惨事の経験を教訓に防災訓練に取り組む区民のみなさん。区民の声から生まれた有志活動。顔を合わせることの大しさを区民が実感し、顔を合わせる機会を創出。笑顔が広がる場とは・・・

3ページ 団体探訪……裾野ハーモニカ同好会

4ページ 企業探訪……株式会社 東京ばな奈フレンド・ファクトリー

5ページ ぼくらの活動ノート…裾野高校

勝又琉華さん・勝又大耀さん

6ページ 裾野市市民活動センターへようこそ・読者プレゼント
裏 表紙 各区の人口情報など

ちょうしん 町震一区（深良地区）

深良は裾野市の北東部に位置し、面積は市域の中で2番目に広い。集落が散在し、深良の南端部に町田、西南部に震橋があった。かつては「町震区」という一つの区だったが、町田は一区、震橋は二区となった。一区は10班で構成され、区内には深良神社や町震神社がある。年3回の防災訓練を行っている。区の人口は591人、248世帯。

（2025年4月1日の住民基本台帳より）



お気に入りの赤いヘルメットを被り、水消火器実技を体験する親子

自助・共助・公助 そして、近助 顔が見える関係づくり

あわや惨事の教訓

昨年8月10日の夕方、裾野市に大雨・洪水警報（土砂災害、浸水害）が発表されたことは記憶に残っていることだと思います。大雨の影響で町震一区内の水路や側溝から大量の雨水があふれだし、道路は川のように、畠は池のようになりました。住宅の浸水を恐れた区民は区の役員に支援を求め、消防の助けを借りて土のうを積み上げ、被害を抑えました。避難所として町震コミュニティセンター（以後、コミセン）を開設しましたが利用者

はなく、深刻な事態を免れました。箱根山麓にある町震神社脇の巨木も倒れ、区役員によって伐採作業も行われました。

教訓を活かした防災訓練

そういう教訓を踏まえ、昨年12月に実施された防災訓練では、土のう袋に砂を入れる「土のう作り」を初めて取り入れました。参加した中学生たちも体験し、冠水した場所や危険と思われる場所に土のうを設置しました。土のう作りを終えた区民から「〇〇さん宅近くに危険な場所があるから土のうをもらい

たい」との申し出があり、防災意識を高めました。

日頃からご近所で互いを気遣い助け合う“近助”的大切さを強調するのは、防災会長で元区長の佐藤幸治さんです。「共助・

近助は日頃からご近所がいい関係でないと。訓練は顔を合わせ、いざという時に助け合える良好な関係をつくるチャンス」と話します。また、災害時のトイレ対策を各家庭で考えることの重要性を伝えました。

訓練には小・中・高校生を含む2歳～80歳代までの区民154人が参加しました。深良中



土のう作り・可搬ポンプ実技・コミセンの和式トイレを洋式トイレに変えて便袋と凝固シート一体化の袋をセット



土のう作りを体験し、災害時に危険と思われる場所に土のうを運ぶ中学生

かんべ
3年の神戸さん、小野寺さん、松井さんは「学校で経験しないことや災害時に何をすべきかを知ることができた。いざという時のために地域の人と関わってよかったです」と話します。

「〇〇したい」を有志が実現

コミセンは、防災拠点のみならずコミュニティの場として大いに活用されています。同区では子どもから高齢者まで楽しめる有志活動が盛んで、ほぼ毎日コミセンを開放し、月平均延べ約180人が利用しています。

有志活動のはじまりは、「〇〇したい、〇〇してほしい」という区民のつぶやきに応えたものです。区民の岩本美江さん(90)が12年以上前に区民の声を拾い、小澤良一さん（現副区長で元区長）が“きょう（今日）よう（用）・きょう（今日）い（行）く塾”を約11年前に立ち上げました。誘い文句は「今日どこへ行くかい」。他地区のどなたでも参加できるのが特徴で、高

齢者の仲間づくりや情報交換の場として、月～金曜日の午前中、卓球や囲碁などを楽しんでいます。岩本さんは「人が人を呼び集まって、みんなの笑顔が見られる場所よ」と話します。

老人会の解散後、気が合う人同士で集まろうと発足した“多宝会”は20年以上続けられています。毎月第2土曜日の午前中、食事やカラオケなどを楽しんでいます。参加者最高齢の大友敏徳さん(96)は妻のヨネ子さん(93)と参加。「カラオケが楽しみ」といい、高橋清

さん(94)は「昔は旅行に行つた。バスの運転もしたよ」と懐かしさを感じます。後藤知義会長（元区長）は「高齢になると外出するチャンスが少なくなる。家から出て顔を合わせる機会になっている」と話します。

区長経験者が中心となり、子育て世代の助っ人役として令和2年に立ち上げたのが“子ども会世話人会”です。発起人の

かまほら
釜洞文夫さん（元区長）ら数人

が、夏休みのラジオ体操や理科工作、花火大会、クリスマス会などのイベントを企画し、親子を楽しませています。

昨年6月には、健康麻雀ブームの波に乗り、麻雀を楽しむ“シニアクラブ”も発足しました。

課題に向き合う

区民の集う場であるコミセンは、令和10年3月までに解体するという課題に直面しています。令和7年度・第95代区長の御宿正士さんは、区内の少子高齢化を踏まえつつ、世代を越えた意見交換の重要性を指摘します。「子どもは可能性にあふれ未来をつくる担い手となる宝。お年寄りは懸命に働いて今に繋いでくれた功労者。人が関わり合うのが『区』という共同体の本質で、同じ地に暮らす住民同士が互いを尊重する『気持ち』が大切だと思う」と述べます。先人が築き上げた歴史の上に、共助の力で新しい課題に向き合うみなさんです。



昨年12月に行われた多宝会に参加したみなさん



子ども会世話人会主催、クリスマス会の様子（昨年12月）

裾野ハーモニカ同好会

平成9年発足。裾野市内の高齢者施設慰問やイベントなどで演奏、市民芸術祭でも披露している。平成14年から植村壽男氏の指導を受ける。植村氏(95)は富士市在住。中3の時、父の勧めでハーモニカと出会う。元中学教師。在職中は吹奏楽部門で生徒指導にあたり全国大会へ導くなど音楽教育の振興に貢献。現役でソロ演奏も行う。



ハーモニカを楽しむ同好会のみなさん

ハーモニカの奥深さを、達成感を、楽しむ仲間

ハーモニカの音色を楽しむ

約30年前、裾野市内でハーモニカの講座が開かれ、受講した有志メンバーが講座終了後に同好会を発足、28年が経ちました。当時の受講生に加えて口伝えで集まったメンバーが、仲間とともにハーモニカの音色を楽しんでいます。

ハーモニカの種類は複数あり、1本1調(キー)の10穴(テンホールズ)、半音階(#音)のクロマチック、低音のベース、和音・伴奏用のコードなど、演奏者は複数本持ち、音楽のジャンルや曲に合わせて使い分けています。楽曲によっては演奏中

に持ち替えたり、2本重ねて演奏したりし、音を奏でます。

「ハーモニカは奥が深い」と話すみんなの演奏レパートリーは幅広く、クラシック音楽やイタリアのカンツォーネ(流行歌)、オペラを代表するカルメンの曲、洋楽、歌謡曲、童謡など。慰問の際は、四季折々約20曲の中からその場の雰囲気に合わせて演奏するそうです。

情熱的な先生のもとで

ハーモニカの魅力を伝えているのは同会で20年以上指導にあたる講師の植村先生。ある日の練習では「あたたかい息は深いあたたかな音を奏でる。感動

を与える音を・・・」と熱い語りが止まりません。「私の音楽に

対する我がままを聞いてくれるみなさんだからこそ厳しくなる。私が持つ技術を全部伝え、置き土産として世界の名曲を紹介したい」と情熱を傾けています。

発足メンバーの大庭鈴代さんは「同じ目的に向かって練習する仲間と一緒にいる時間が楽しい」と目を細め、同じく発足メンバーの梶山いづみ会長は「みんなで協力、団結して演奏する過程が好き」と話します。尊敬する先生のもとで、新しい楽曲に挑み、仲間と演奏する喜びや達成感を共有し、音楽を楽しんでいるみなさんです。



令和7年度裾野市民芸術祭のステージで演奏するみなさん

裾野ハーモニカ同好会（現在の会員数：23人）

練習日時：毎週土曜日 13:00～15:00

(第2・4土曜日は、植村氏の指導日)

場所：東地区コミュニティセンター（東小学校体育館内）

問合せ：055-992-1732（梶山いづみ会長）

息を吹いたり吸ったりしながら音を出す楽器のハーモニカ！

“健康にもいい” “楽しい仲間” “見学大歓迎”



株式会社 東京ばな奈フレンド・ファクトリー

養鶏から鶏卵加工までの一貫生産体制の三州食品株式会社（愛知県）のグループ傘下。2010年、三州エッグ（株）設立。2018年、（株）東京ばな奈フレンド・ファクトリーに社名変更。裾野市須山にある富士裾野工場で2015年から、東京ばな奈シリーズの生菓子を製造。従業員数は130人。平均年令は38歳。2交代の勤務体制。



知る人ぞ知る、裾野で？ 東京ばな奈！

1日、12万個製造

ふわふわのスポンジケーキにとろとろのクリームをたっぷり包み込んだ生菓子の“東京ばな奈”。東京土産の代表とも定番とも言われ、東京の玄関口の東京駅や羽田空港などで目にすることは多いと思います。その東京ばな奈の商品が裾野市須山の富士裾野工場で製造されていることをご存じでしたか？

同工場では、黄色いパッケージでおなじみのカスタードクリーム味の商品をはじめ、季節ごとの商品など、年間8アイテム、月に250万個～280万個を製造しています。海外からの技

能実習生を含む19歳～72歳

まで4世代に渡る年齢層の人
が従事しています。

おいしいしあわせ

三州食品グループは「卵」にこだわり、鶏の育成から養鶏、加工、出荷に至るまでグループ内で一貫して行っています。東京ばな奈の原材料である卵もグループ内で生産された卵を使用し、商品を作り上げています。

また、販売に至らなかつた品は飼料として再利用し、卵の殻はパウダー状にして出荷するなど、各社が持つそれぞれの強味を活かし、環境に配慮したサステナブル（持続可能）な取り組みも

行っています。

グループ全体の合言葉は、“Farm to Table”「農場から食卓まで おいしいしあわせ、明日のために」。製造元の同社には年に数通の感謝の言葉が添えられた手紙やはがきが届くそうです。同社の川西克久工場長は「我々が作っている菓子が食べた方の喜びに変わっていることを知る瞬間。励みになり、失敗はできないと背筋が伸びる。衛生管理を含めて食の安全を第一に考え、強い気持ちで製造している。その努力が報われたことが実感でき、すごく幸せな気持ちになる。明日につながる」と話します。



商品の検品作業をする様子



箱の検品作業をする様子

株式会社 東京ばな奈
フレンド・ファクトリー

住所：裾野市須山字大野
2810-3

ぼくらの活動ノート

静岡県立裾野高校 2年

勝又琉華さん（ビジネス系列）

勝又大耀さん（自然科学系列）



自主活動を楽しむ勝又琉華さん（左）と勝又大耀さん

中学生からボランティア活動

地域貢献活動における学校裁量枠制度で裾野高校に入学し、同校の総合探究部に所属する2人です。琉華さんは上ヶ田区民、大耀さんは今里区民。裾野市立富岡中学校の卒業生で中2のころから地域に飛び出し、千福城址を中心には富岡地区散策路整備を行っている市民ボランティア団体「嶽南ふるさと」の活動に参加しています。活動には富中生有志が多く参加していますが、中学卒業後も参加する生徒はそう多くないそうで頼もしい存在です。

きっかけは、友だちからの誘いでいた。「参加してみると想像以上に楽しかった。地域の人々が温かくてすっごく優しい。話も聞いてくれる。プライベートで餅つきなどにも誘ってくれて、今では地域の人々に会いに行くという感覚」と顔をほころばせる2人です。

ボランティア活動は人を助けることだと思っていたという琉華さん。「実際に関わると自分が楽しいと感じ、他人のためでもあるが自分が楽しいから続け

られる。観光で訪れた人によりよい思いをしてもらえるよう、思いを込めて活動している」と話します。大耀さんは「ボランティアというと地震などの災害時に助けるというイメージで大変な仕事が多いと思っていたが、例えばベンチのペイント塗りをした時に、このベンチを使ってくれる人がいるんだな～と思って作業をするとやり甲斐を感じる」と語ります。

探究学習とボランティア経験

裾野高校の2年生は「裾野市をよりよくするために」をテーマに探究学習の学びを深めています。2人はボランティア活動を通して裾野の自然の豊かさを改めて実感し、地域の人との出会いによって人の優しさに触れ、地元に住んでいるからこそ裾野のいい所、改善してほしい所を分かっているのが強味だと話します。

「裾野が好き、誇れる素敵なまち」と口を揃え、今後は高校の後輩に自分たちが経験したことを伝えたいといいます。琉華さんは「固定観念にとらわれずにチャレンジしてみること。同じ思いの仲間と一緒に行動できることが大事」。大耀さんは「何事も経験しないと楽しさが分からぬし、伝えられない。今後も地域活動に参加していきたい」と語ります。



「嶽南ふるさと」の活動の様子はFacebookで

「できることは何でもやります」と積極的に手伝う様子

地域のみつばち Local bee の巣

裾野市市民活動センターへようこそ



市民活動センターは、市民活動団体やNPO、自治組織、企業などの伴奏支援のほか、団体と企業などのマッチングサポート、市民活動や各種補助金・助成金の紹介など、情報発信を行い、幅広い相談に対応しています。

市民活動センターのつぶやき

問い合わせ（発声）練習

生活の中で問い合わせることは、実はとても大事なことです。当たり前と思っていることに問い合わせことで新たな可能性を見出し、思いもよらない物語が生まれるかもしれません。また、問い合わせの前では、みなが対等であり、立場を抜きにしたフラットな対話を発生させてくれます。しかしながら、このような「問い合わせ」の発生はゼロから何かを生み出すように困難で、訓練が必要です。

今回のつぶやきでは、一見困難と思われるがちな「問い合わせ」を立てる練習方法について紹介します。まずは、何でもいいのでトピックスだけ思い浮かべて下さい。次に、そのトピックスに対して「もしも」を付け加えてください。「もしも、〇〇がなくなったら」「もしも、〇〇が動いたら」という場合に状況を付与するイメージです。そして、自身の生活とそのお題を繋げながら想像してみてください。

例えば、堀（フェンス）をトピックに問い合わせをイメージします。「もしも、敷地の堀という概念そのものが日本からなくなったら」。堀は、境界の区切り、物理的・心理的な安全確保など様々な役割があるものの、その機能を果たすものがなくなつたら、「近隣とどのようないく関係であるべきなのか。もしかしたら地域で新たな取り決めが必要になるかも」と、その他様々なことを想像します。これが、問い合わせの出発点です。あくまで問い合わせの練習です。有効な答えを無理に出すとせず、気軽に自由にイメージする」とお勧めします。

施設案内

ところ：裾野市深良435（生涯学習センター1階）

電話：055-992-6100

職員対応日：火曜日～金曜日 9時～17時

（祝日・年末年始等を除く）（不在の場合あり）

施設利用：8時30分～21時30分

（生涯学習センター休館日を除く）

詳しくは、市公式ウェブサイトをご確認ください。

*皆さんがちょっと踏み出す

気持ちに寄り添い応援し、

活動を支えます！

ウェブサイト市民活動センター


\Lo-bee 読者プレゼント / PRESENT

ロビーをお読みいただきありがとうございます。読者の中から、抽選で素敵なプレゼントが当たります。右下の応募フォームからご応募ください。当選者には、市民活動センターからご連絡します。

(株) 東京ばな奈フレンド・ファクトリー様より、「東京ばな奈 ぶにゃんこ チョコバナナ味」(4個)をご提供いただき、10名様にプレゼントいたします。

なお、生菓子のため、3月18日(水)・19日(木)、9:00～17:00、裾野市市民活動センターにてお渡しいたします。お越しいただける方に限らせていただきますのでご了承ください。

応募フォーム



数字でみる私の地域 ~進めよう! 役・事業・取り組みの見直し~

地区	番号	区名	2025 人数	2025 世帯数	2015 人数	2015 世帯数
西	1	石脇	1777	754	1686	666
	2	佐野上宿	1118	513	1080	437
	3	佐野本宿	609	273	682	285
	4	佐野若狭	725	335	731	294
	5	佐野二	1600	686	1540	622
	6	大畠	105	47	129	46
	7	上町	829	366	863	345
	8	緑町	232	111	291	118
	9	元町	654	283	578	237
	10	桃園	848	420	989	419
	11	富沢	1799	832	1450	636
	12	南町	337	149	357	156
	13	二ツ屋一	631	310	600	256
	14	二ツ屋二	399	191	410	168
	15	堰原	1210	521	1245	504
	16	伊豆島田	1513	681	1634	667
	17	水窪	931	415	902	357
東	18	久根	912	391	992	369
	19	公文名一	613	285	726	287
	20	公文名二	596	266	676	249
	21	公文名三	546	261	637	240
	22	公文名四	378	152	407	143
	23	公文名五	329	143	377	144
	24	中丸上	572	272	513	225
	25	中丸中	383	171	397	148
	26	中丸下	707	343	843	361
	27	天理町	241	101	305	106
	28	滝頭	747	345	794	324
	29	本茶	798	378	840	347
	30	道上	206	93	233	92
	31	峰下市の瀬	379	178	463	208
	32	鈴原	259	124	310	146
	33	茶畠団地	526	331	913	432
	34	青葉台	1029	444	1198	438
	35	和泉	859	426	873	351
	36	富士見台	777	337	830	306
	37	麦塚	610	277	623	234
	38	新道	387	190	443	195
	39	東町	142	84	151	76
	40	本通り	30	12	34	14
	41	日の出元町	99	55	115	62
	42	本村上中	378	170	364	149
	43	本村下	919	417	817	355

2025年4月1日(住民基本台帳より)

地区	番号	区名	2025 人数	2025 世帯数	2015 人数	2015 世帯数
深良	44	町震一	591	248	639	237
	45	町震二	231	100	254	97
	46	舞台団地	38	30	61	41
	47	南堀	585	253	696	258
	48	和市	201	79	188	68
	49	遠道原	396	159	438	171
	50	切久保	186	77	233	79
	51	上原	390	163	461	170
	52	上原団地	32	23	79	36
	53	原	339	142	398	135
	54	上須	239	107	312	116
	55	深良新田	451	195	536	198
	56	岩波	1273	601	1458	613
	57	千福	689	288	638	230
	58	御宿平山	170	82	177	70
	59	御宿上谷	486	196	540	190
	60	御宿新田	1617	697	1340	526
富岡	61	御宿坂上	595	243	673	229
	62	御宿入谷	617	275	641	240
	63	上城	223	73	205	63
	64	中村	181	78	214	71
	65	下条	166	70	179	64
	66	中里	383	162	439	154
	67	田場沢	211	79	232	78
	68	森脇団地	100	72	83	38
	69	上ヶ田	471	180	555	178
	70	金沢	872	396	871	308
	71	今里	558	248	663	267
	72	今里上	178	61	—	—
	73	下和田	703	300	762	258
	74	呼子	872	336	1045	335
	75	矢崎	297	156	743	388
	76	トヨタ	226	212	671	489
	77	御宿台	234	134	594	214
	78	千福が丘	2392	1059	2666	1006
	79	千福南	138	70	162	66
	80	須山一	340	141	427	145
	81	須山二	328	128	396	133
	82	須山三	387	144	473	155
	83	須山四	54	22	58	21
	84	須山六	434	172	463	194
市内合計			48375	21827	53080	21292

Lö-bee 発行(年4回)裾野市市民活動センター

〒410-1102 裾野市深良435 裾野市生涯学習センター1階

055-992-6100 scenter@city.susono.shizuoka.jp